



コミュニティ・スクール
長井市立致芳小学校だより
令和4年 5月13日 NO.3
校是「和致芳」

みんなが仲良く高め合って、たくましく輝く致芳校をつくろう
『 一人一人が自己の成長を実感し、笑顔になる学校へ 』

全校生が一同に会して1年生を迎える会



5月9日の一年生を迎える会は3年ぶりに体育館で行いました。昨年も一昨年も放送で行いました。マスクもしているし、話もなかなかできなくて名前を覚えるまで時間がかかってしまいました。その意味で、直接会うこと・見ること、声を聞くことは大事なあとだと思います。6年生のお兄さん、お姉さん

と一緒に手をつないで入場しました。にこにこ笑顔で嬉しそうです。一人一人、「自分の名前」と「好きな食べ物」を明るく元気で大きな声で教えてくださいました。マイクを使わなくても、全校生に聞こえました。いっぱい練習してきたことが伝わってきました。好きな食べ物で多かったのが、いちご、かきごおり、プリン…。アイスクリームじゃなくてかき氷と言うのが本格的です。少数派は「やきとり」ちょっと早いのではないか、でもご飯にも合うし、おいしいですね。好きなもの一つ発表するだけで、相手に少し近づいた感じがします。「同じだ。」「へえ、そうなんだ。」相手を知ること、仲良くなることの始まりです。早くみんなの顔と名前を覚えて、仲良くなりたいと思います。



学校へのあたたかいご支援をいただきました。 ありがとうございます。

株式会社ダイナム様より、交通安全の横断旗と光触媒スプレーをいただきました。子供たちの安全な登下校の見守りや新型コロナウイルス感染症の予防と拡大防止のために大切にさせていただきます。ありがとうございます。



致芳小学校のホームページ・ブログでも子ども達の様子をお知らせしています。カラーでご覧いただけます。こちらのQRコードからどうぞ。



授業参観・PTA 総会へのご参加ありがとうございました。

今年初めての授業参観が4月29日に行われました。たくさんの保護者の皆さんに子供たちの様子を見ていただきました。そして総会も3年ぶりに保護者の皆さんが一堂に会して行うことができました。授業参観では密を避けて廊下から参観していただきました。本校のつくりは独特で、廊下と教室の境が全部窓ガラスになっています。廊下でも場所を譲り合いながらご協力いただいたことに感謝いたします。この日を楽しみに待っていた子供たちです。いつも以上に張り切って授業に臨んでいるようでした。その後行われた学年部会では担任より学級経営の方針説明や学年部行事等を話し合っていました。長年PTA役員としてご協力いただいた感謝状の贈呈も行われました。小松章様、江袋智春様、大峽登詩子様本当にありがとうございました。今後ともご理解とご支援をよろしくお願いいたします。



東海林繁先生と致芳小学校 ~梅檀をモチーフに~

東海林繁（しょうじしげる）先生は致芳小学校の校章をデザインされた先生で長井にも勤務されていました。奥様はこの致芳小学校に勤務し、娘さんも1年生の時まで成田の教員住宅に住み、致芳小に通っていたそうです。その娘さんの安藤こすえさん（旧姓東海林さん）が来校されました。6月24日～26日まで文翔館で「広告デザインの草分け～東海林繁展」を行うそうです。致芳小学校の校章をデザインした経緯や、その校章の資料を見せてほしいと訪問されました。東海林繁氏は昭和9年（1934年）天童市に生まれ、山形県内の中学校で教員として美術を教えました。昭和56年48歳の若さでお亡くなりになったということです。致芳小では昭和42年（1967年）創立60周年記念事業の一環で、新



しい校旗をつくるにあたり現代的にデザインした校章が欲しいということになり、東海林繁氏に依頼しました。当時長井中学校で美術を指導しており、そのかたわら優れた作品を残しました。山をモチーフにした山形県の県章もその一つです。その東海林氏がデザインした致芳小の校章はせんだんの双葉を中央に大きく配し、やがてまわりに描かれた成木のように成長していくことを意味しています。子供たちはその願いの通り、すくすくと成長していますとお話しました。

